

後期基本計画の施策及び施策の柱(変更箇所のみ)

令 和 8 年 7 月 16 日
第 2 回 総 合 計 画 審 議 会
資 料 No. 4

1 見直しの概要

・各施策の個々の課題や社会経済環境等の変化への対応のほか、評価検証により導いた全施策に共通する「まちづくりの共通課題」への対応を踏まえて、施策及び施策の柱の見直しを行う。

【まちづくりの共通課題】

① 担い手不足や支え合い体制の弱体化、市内経済の縮小など、人口減少・少子高齢化の影響の深刻化

② 自然災害など、市民生活や事業活動を脅かすリスクの増加・多様化

③ ライフスタイル・価値観の多様化

④ インフラの老朽化

⑤ 地域課題の解決や行政サービスのデジタル化

	前 期	推 移	後 期	備 考
施 策	38	➡	38	見直し:3
施策の柱	98		99	新設(分割):1 見直し:21 名称変更:4 (1つは記載順入替のみ)

2 変更内容 ※変更があった施策・柱のみ記載。変更箇所を赤字で表記。

施 策			施策の柱			理 由
体系番号	前 期	後 期	体系番号	前 期	後 期	
1-1-2	地域医療体制の充実	地域医療の充実	1-1-2-1	上越地域医療センター病院の機能拡充	上越地域医療センター病院の整備・機能強化	【施策】柱1・2の取組の充実・重点化に伴い、それらを包含する名称に見直し 【柱1】上越地域医療センター病院の改築整備とともに、機能を生かしたサービス向上により地域医療の充実を図るため 【柱2】医療従事者の不足等が進む中、地域医療体制の「維持」に重点的に取り組む必要があるため
			1-1-2-2	地域医療ネットワークの充実	地域医療体制の維持・充実	
1-2-1	高齢者福祉の推進		1-2-1-2	生きがいの推進・出番の創出	最適な高齢者福祉サービスの提供	市の介護保険事業計画との整合を図り、名称と記載順を変更するもの
			1-2-1-3	最適な高齢者福祉サービスの提供	生きがいづくりの推進・社会参加の促進	
2-1-1	災害への対応力の強化		2-1-1-1	危機管理能力の向上	危機管理体制の強化	職員の資質向上のみならず、環境整備も含めた体制の強化を図る必要があるため
2-1-2	災害に強い都市構造の構築		2-1-2-1	地震に強い都市構造の構築	災害に強いインフラ整備	地震以外にも、複合的な災害や渇水に対応できるインフラを整える必要があるため
2-1-3	地域防災力の維持・向上		2-1-3-2	自主防災活動の推進	自主防災活動の活性化	能登半島地震等を受けて、団体や市民の自主的な防災活動を活性化させていく必要があるため
2-2-1	消防体制の整備		2-2-1-1	常備消防体制の整備	消防力・救急体制の高度化	常備消防のDX化等を進めていく必要があるため
			2-2-1-2	消防団活動の推進	消防団の体制確保	昨今の消防団の団員減少等を受け、消防団の体制確保の重要性が高まっているため
2-2-2	防犯・交通安全対策の推進		2-2-2-1	多様化・巧妙化する犯罪への対応	多様化・巧妙化する犯罪への対応力の向上	市民の対応力向上に向けて取り組んでいくため(分かりやすい表現に見直し)
2-3-1	都市空間の整備・充実		2-3-1-3	良好な景観・安らぎある都市空間の創出	良好な景観・都市空間の創出	「やすらぎ」を含む「良好な」都市空間の創出に取り組むもの
2-3-3	交通ネットワークの確立	交通ネットワークの確保	2-3-3-1	利用しやすい地域交通の確保	利用しやすく持続可能な地域交通の確保	【施策】交通ネットワークの利便性や持続可能性、冬期の通行を「確保」する取組が一層重要になっているため 【柱1】人口減少が進行する中、利便性の向上のみならず「持続可能」な地域交通の確保が求められているため
2-4-1	自然環境の保全	2-4-1-1	生物多様性の保全	生物多様性の保全	昨今の鳥獣対策の重要性の高まりを受け、「2-4-1-1 生物多様性の保全」から「2-4-1-2 大型鳥獣対策の強化」を分割し、柱として新設	
				【新】大型野生鳥獣対策の強化		
3-1-3	若者が活躍できる環境づくり	3-1-3-1	生活支援の充実	進学支援・市内定住の促進	若者の進学や市内定住への支援が求められているため	
		3-1-3-2	交流機会の創出	若者の活動と交流の促進	市内で若者の主体的な活動が進む中、更なる取組を後押ししていくため	
3-2-1	コミュニティの充実	地域コミュニティの活性化	3-2-1-3	地域コミュニティ活動の活性化	地域コミュニティ活動・交流の活性化	【施策】地域の担い手不足やコミュニティの希薄化などの課題への対応を拡充し、「活性化」につなげていく必要があるため 【柱】多様な人材や世代の交流を促進し、地域の活力を向上させていく必要があるため
3-2-3	つながりの創出・拡大	3-2-3-2	関わりの創出・拡大	関係人口の創出・拡大	地域の課題解決に関わる「関係人口」の創出・拡大に向けた取組を推進していくため	
4-1-4	雇用機会の拡大と就労支援	4-1-4-1	地元企業の認知度向上	市内企業の雇用確保・多様な人材の確保	市内企業の雇用確保や企業の外国人雇用など、多様な人材確保に向けた取組を総合的に推進するため	
4-2-1	観光振興の強化	4-2-1-1	当市ならではの観光地域づくり	地域資源をいかした観光地域づくり	当市の魅力ある地域資源を積極的に活用し、観光地域づくりを推進していくため	
		4-2-1-2	広域交通網をいかした広域周遊観光の推進	広域周遊観光・インバウンド誘客の推進	妙高エリアを中心に増加しているインバウンド需要に対し、誘客促進を図っていくため	
		4-2-1-3	市内の回遊性の向上	回遊性の向上と経済効果の拡大	回遊性の向上とともに経済効果を拡大させ、市内経済の活性化を図るため	
4-2-2	シティプロモーションの推進	4-2-2-1	市内外に向けた情報・魅力発信の推進	市内外に向けた情報・魅力発信の強化	人口減少が進む中、当市のファンの拡大や市民の愛着向上を図り、交流や移住・定住につなげていく必要があるため	
5-1-1	切れ目のない子育て支援	5-1-1-2	子育て家庭への経済的支援	子育て家庭の経済的負担の軽減	市のこども計画との整合を図り、名称を変更するもの	
5-1-2	子育て環境の充実	5-1-2-1	保育園等の充実	保育環境の充実		
5-2-1	主体的な学びを支える学校教育の充実	5-2-1-1	学力向上の推進	確かな学力の育成推進	学習指導要領が掲げる「生きる力」の知的側面として位置づけられている「確かな学力」を育んでいく必要があるため	